

## 7/21 手作りの品と花を楽しむ

「メイドinおけと市&花フェスタ」がぼっぼ周辺で開催され、町内のサークルなどによる手作りの品々や、大通り商店街の花を楽しもうとする多くの人で賑わいました。今年も置女協の山菜おこわは人気で、用意した500食は即売り切れに。最後は「花いっぱい」と願いを込めて、参加者全員で花の種入り風船を大空高く飛ばしました。



## 7/26 野生大麻の撲滅を

北見保健所は7月26日、町内のボランティアなど40人の協力を得て、置戸町内2カ所で野生大麻の除去作業を行いました。参加者は、気温30度にも迫る炎天下の中で、身の丈ほどの草をかけ分けながら群生する大麻を一本一本抜き取る作業に当たりました。この日除去した大麻は約10,000本で、北見市内の施設で焼却処分されました。



## 8/1 水泳教室で水しぶき

町教育委員会では、子どもたちに水泳の楽しさを知ってもらおうと、泳ぎの苦手な小学生を対象とした初心者水泳教室を開催。参加した児童35人は、学年や技術レベルにあわせて2つのコースにわかれて指導を受け、水遊びなどの水慣れから、ビート板を使ったバタ足や息つきなどの泳ぎの基礎を学び、元気よく水しぶきを上げていました。



## 8/3 科学遊びで不思議体験

「どんぐり」では、園児たちに科学の不思議さや楽しさを体験してもらおうと「幼児のための科学教室」を開催しました。この日は、北見緑陵高校の高田先生が、目には見えない空気を使った様々な実験ショーを披露。園児たちは、終始興味津々な眼差しで実験を見つめ続け、「すごい！手品みたい！」などと歓声を上げていました。

